



# 議会だより

萩市  
HAGI

2012.1.15 No.23

編集 / 議会だより編集委員会 発行 / 萩市議会  
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



## 12月定例会

子育て文化創造フェスタ

全ての建築確認が萩市で可能になりました

常任委員会審査概要 ..... 4~5

**一般質問** 18人が質問しました ..... 6~11

常任委員会の行政視察報告 ..... 14~15

**2月24日・25日 第22回全国椿サミット萩大会**



# 賀春

## 活力あるまちづくりをめざして

本年も健やかで希望に満ちた初春をお迎えに  
なされましたことと、謹んでお慶び申し上げま  
す。

市民の皆様には、平素より市政に対しまして  
暖かいご理解と多大なご協力を賜っておりまし  
こと、あらためて厚くお礼申し上げます。

現在の社会情勢は依然として厳しい状況にあ  
り、ご承知のとおり、昨年三月十一日に発生し  
未曾有の被害をもたらした東日本大震災以降、  
国内は政治、経済など変化の時代を迎えており、  
地方にも少なからずその影響が顕在化しつつあ  
ります。

萩市においても例外ではなく、個性豊かで活  
力あふれる地域社会を構築するため、萩市議会  
としても各分野において取り組むべき多くの課  
題があります。

このような中、前年を振り返って見ますと、  
行政需要や市民生活に直結した数々の事業が進  
められました。



萩市議会議長  
青木 賢次

長年、萩市を挙げて整備を要望しておりまし  
た、待望の小郡萩道路（絵堂ICまで）に続き、  
萩・三隅道路（全線）が相次いで完成し、利便  
性のみならず、経済の活性化や観光振興に期待  
が寄せられます。

また、老朽化に伴う大島小・中学校校舎並び  
に、離島宿泊体験も可能な施設として見島ふれ  
あい交流センターの新築整備、NPOと市の協  
働で運営される新萩図書館や萩児童館の開館。

さらに、国の文化審議会で佐々並市が重要伝  
統的建造物群保存地区に選定されるなど教育、  
文化の充実が図られています。

特色ある地域振興においては、長門峡観光遊  
覧船の運航、田万川温泉の新泉源の開発などを  
はじめ、第一次産業の分野では、生産物を萩ブ  
ランドとして全国に発信する取り組みも着々と  
展開しています。

かねてより、多くの市民から開設の要望があ  
りました 陶芸の村公園グラウンドゴルフ場が

整備着手の運びとなり、いよいよ平成二十四年  
度において完成が予定されています。眼下に市  
街地や日本海が望める絶景のロケーションの地  
に新たな観光資源としての位置づけや高齢者等  
の集いと健康づくりに寄与できるものと期待さ  
れます。

一方、議会といたしましても特に重点を置い  
ております高速交通網の充実の中で、山陰自動  
車道萩・益田間の整備につきましては、災害時  
の代替機能や救急医療、交流促進の必要性から  
萩・三隅道路から繋がる継続事業として、引き  
続き強力に全市を挙げて早期整備の実現に向け  
た取り組みを展開していきます。

本年は、「辰年」。天高く駆け上がる昇竜の例  
えのごとく、勢いのある年にしたいものです。

年頭に際し、私もご議決機関としても、より  
豊かで住みよい萩市となりますよう、市民本位  
の立場から、議員一丸となって市民の皆様の付  
託とご期待に応えられますよう決意を新たに  
いたしています。

皆様には、どうか本年も相変わらぬご支援、  
ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げま  
して新年のご挨拶といたします。



## 平成23年度12月補正予算の概要

### ■ 一般会計

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
33,034,632	672,565	33,707,197

歳出予算の主なもの

(単位：千円)

費目	事業名	補正額
【各目】	◎職員人件費（一般会計各費目全体分） 人事院勧告に伴い職員の給与を引き下げるほか、勧奨退職などによる退職手当の増額及び人事異動に伴う職員人件費の調整などです。	△4,581
【一般管理費】	◎職員退職手当基金管理事業 平成23年度当初予算時点より、勧奨退職などにより多くの退職手当が必要になったことから、当初予算に計上していた職員退職手当基金積立金の減額補正を行います。	△82,415
【企画費】	◎旧児玉家屋敷跡整備事業 平安古地区伝統的建造物群保存地区の旧児玉家屋敷跡（旧富士通臨海荘）の一部を改修し、地域住民などの交流拠点施設及び憩いの場として整備します。	15,078
【児童福祉施設費】	◎こどもデイサービスセンター楽々園改修事業 安静室とトイレを改修し、異なる感染症の児童を同時に受け入れることができるようにし、保護者の子育てと仕事の両立を支援します。	4,824
【医療対策費】	◎地域医療再生事業 萩保健医療圏に不足している医療従事者を確保するため、修学資金及び就業資金の新設・拡充を行い、医療提供体制の充実を図ります。 ○事業内容：准看護学生修学資金補助金 216千円×15名 歯科衛生士修学資金補助金 360千円×5名 医療従事者就業支援資金補助金 薬剤師・看護師・歯科衛生士 1,000千円×20名 准看護師 800千円×10名	33,040
【農業振興費】	◎萩地域やまぐち集落営農生産拡大事業 山口県が県内農作物の自給率向上の緊急対策として実施する県の助成制度を活用して、春作業における機械の導入を支援します。	2,908
【非常備消防費】	◎消防団維持事業 東日本大震災による消防団員の死者・行方不明者が253名（平成23年9月26日現在）に上っており、確実に公務災害補償を行うため、今年度に限り消防団員等公務災害補償責任共済契約の掛金が団員一人当たり1,900円から24,700円に引き上げられたことから追加補正を行います。	31,943

## 概要をお知らせします

## 一般会計に6億7,256万5千円を追加補正

総務

総務委員会では、補正予算(第4号)を含め7議案の審査を行い、すべて可決するものと決しました。

## 生活保護者扶助事業に1億56万3千円を計上

今回の補正は、平安古地区伝統的建造物群保存地区への来訪者や地域住民の交流拠点施設及び憩いの場として活用するため旧児玉家屋敷跡の一部を改修する事業、老朽化した地区集会所を改修する事業、医療法人が市内で初となる認知症対応型ディサービスセンターを整備することに対して補助を行う事業、感染症の児童の受入れを強化するために、こどもディサービスセンター楽々園を改修する事業、萩保健医療圏に不足している医療従事者を確保するため医療従事者等の修学及び就業を支援する事業、豪雨による農業・土木施設の災害復旧を行う事業等、早期に取り組むべき課題や当初予算編成後のやむを得ない理由によるものです。

## ○障害福祉サービス費等給付事業

## (自立支援給付事業)に6,130万9千円

平成22年度から低所得者に対する障がい福祉サービスに係る利用者負担額が、無料となっており、サービス利用日数が増加傾向にあります。

また支援者の家族の高齢化等に伴い、家庭での支援者が増えたことから、追加補正を行うものです。

## ○生活保護者扶助事業

問 追加補正した理由は。

答 生活保護受給者のうち医療扶助対象者(特に入院患者)が増えたことに伴い、医療費が大幅に増加したことから追加補正を行うものです。

問 全国的に生活保護受給者が増加しているといわれていますが、萩市における生活保護受給者の実態調査はされていますか。

答 定期的に調査を行っています。また受給者について労働意欲の喚起を図る指導も行っています。

## ○萩市地域協議会設置条例の一部を改正する条例

地域協議会の平成24年5月1日以後に任命する委員の任期の終期を協議会設置期間の最終日(平成27年3月31日)までとするための改正です。

問 設置期間終了後も協議会を存続されるものですか。

答 協議会の設置期間終了までに、各地域から声が行政に届くような仕組みを他の制度等の状況も含め、検討・協議していきます。

## ○萩市と阿武町との定住自立圏形成協定の締結について

審査で、定住自立圏形成協定書の説明がありました。協定の第3条の内容は次の通りです。

## 1. 生活機能の強化に関する組織

## ①医療

○救急医療体制の構築

○医療従事者の確保など地域医療の充実

## ②産業振興

○担い手の育成、確保など農林水産業の振興

○商工業の振興

## ③その他

○市民生活に密着した行政サービスの提供

## 2. 結びつきやネットワークの強化に関する取組

## ①地域公共交通

○バス等の地域公共交通の維持

## ②デジタル・情報格差の解消へ向けた情報通信技術インフラ整備

## ③交通インフラ整備

○山陰自動車道や地域高規格道路小郡萩道路などの基幹道の整備促進

## 3. 圏域マネジメント能力の強化に関する取組

①中心市等における人材の育成・確保、各産業分野や医療・福祉分野・市民活動などにおける人材の育成・確保

その他財源措置(4,000万円)の有効活用や、阿武町以外の周辺自治体との連携についてなど質疑が交わされました。



旧児玉家屋敷

常任委員会の審査の

萩市建築審査会設置される 経済建設

経済建設委員会では、議案13件について、審査をおこない、すべて可決するものと決しました。

○萩市建築審査会設置

平成24年4月1日から、萩市の建築行政が「限定特定行政庁」から「特定行政庁」に移行することに伴い、特定行政庁が建築基準法の例外許可等をするための同意及び審査請求に対する裁決等を担う機関として建築審査会を設置する条例です。

メリットとしては

- ①職員が市内の現状等を把握していることから、迅速かつきめ細かな指導・審査等が可能となり、住民サービスの向上となります。
- ②相談・受付の窓口が一本化となり、指導・審査等の内容が統一化できます。
- ③萩の地域の特性に応じた「まちづくり」が可能となります。

○萩市屋外広告物等に関する条例の一部を改正

伝統的建造物群保存地区は、都市計画法の規定により定められた地区とされていますが、この度旭地域の佐々並市地区が伝統的建造物群保存地区に決定したことに伴い、都市計画区域外の伝統的建造物群保存地区についても対象とするものです。

審査に当たっては、改正に伴い、当該地区内における新たな手続き及び違反物件の有無、都市計画区域外の伝統的建造物群保存地区指定の行政手続きの差異及び都市計画税について質疑が交わされました。

○萩市一般住宅条例の一部を改正

平成24年4月1日から田万川地域の旧江崎警察官舎の2階建・4戸が一般住宅として供用されます。

○財産の無償譲渡2施設

所 在 萩市大字吉部上2609番地3  
種類及び数量 建 物  
(鉄骨造2階建・642平方メートル)

譲渡の相手方 萩市大字高佐下875番地8  
有限会社アスクむつみ  
代表取締役 種子 治 一

所 在 萩市大字佐々並3128番地  
種類及び数量 建 物  
(木造平屋建て・46.74平方メートル)

譲渡の相手方 萩市大字佐々並1802番地1  
有限会社グリーンファーム旭  
代表取締役 三原 正 光

すべての診療所が国民健康保険診療所へ移行 教育民生

教育民生委員会には、7議案が付託され、審査の結果すべて可決すべきものと決しました。

また、所管事務調査として、市民病院駐車場購入事業の執行状況について、調査を行いました。

○平成23年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第1号）について

問 国民健康保険基金は、どの程度残っていますか。  
答 平成22年度末で、約4億2千円でしたが、平成23年度末では、7千4百万円程度と見込んでいます。

○萩市児童クラブ条例の一部を改正する条例について

これは、むつみ小学校の児童クラブの所在地を変更するものです。

問 どこへ、移動するのですか。  
答 萩市では、子供達の安全の確保や、外遊びの場所を確保するため、学校内に児童クラブを設置するという方針を持っていますので、その方針に沿って、児童クラブの開設場所をむつみ小学校内に移動します。

問 学校敷地内に無い児童クラブは、どれくらいありますか。  
答 現在、8児童クラブです。このクラブは、学校近くの公共施設等を利用しています。

○萩市国民健康保険診療施設設置条例の一部を改正する条例について

これは、一般診療所であった、4診療所、1分室を国民健康保険診療所に変更するものです。

問 国民健康保険診療所に変更するメリットはなにですか。  
答 事務作業が効率的に行うことができること、赤字の一部について、補填をしてもらえるので安定的な運営が行われます。

\*\*\*\*\*

付託された議案審査の終了後、所管事務調査として、萩市民病院駐車場購入事業の執行状況について質疑を行いました。

問 6月定例会の委員会において、工事品質については、公共工事に準じた形で行うと答弁されましたが、どのような管理をされていますか。

答 基本的には、駐車場という製品を購入します。契約書に山口県土木工事共通仕様書に則して実施すると明記してあるので、業者を信頼しています。しかし、あくまでも駐車場という製品の購入をするということなので、引渡しの際に仕様書どおりになっているか、確認することが大切だと考えています。

# 一般質問

十二月五日から七日まで18人の議員が、一般質問を行い、その質問項目の一部を掲載します。



高齡社会を迎え  
福祉施設は万全か  
諸岡 皓二  
(無所属)

【問】高齡化率の上昇に伴い、福祉施設の充実度が問題となります。ひとり暮らしや認知症等の要介護高齡者が増加しており援護体制の整備・充実が喫緊の課題となります。

現在、施設への入所待機者数が約600人、在宅で介護を受けている方も約300人おられます。

この様な現状を踏まえ、市としてどのように対応されるのか、お尋ねします。

【答】福祉施設については、ある程度自立した方が利用できるシルバーハウジング、生活支援ハウスの整備をはじめ、グループホームの整備や特別養護老人ホームの増床等を行ってきました。現在、市民の方々の声に応じて、軽費老人ホームの整備も進めています。このように毎年、施設は整備されていますが、家族の温かさは何ものにも代え難いものであり、在宅生活の支援をできる限り行っていきます。今後も市民の方々とともに考えていきます。

## 《他の質問項目》

福祉・観光行政について  
まちづくり行政について



小規模多機能型施設「ぬくもり」(田万川)



魅力ある一次産業の  
構築について  
岡 通夫  
(政和会)

【問】農林漁業の生産基地を目指し、老体に鞭打ち互いに知恵を出し合い、若い人からも関心が寄せられている基盤が築かれつつあります。今こそ一次産業再生強化策を実行すべきであります。

また森林には、間伐の残材など豊富な資源が眠っています。この資源を活用した新しい産業創出と森の再生を目指すことについて市長のお考えを伺います。

【答】第一次産業の振興については、国も大胆な施策を展開していくという情報もあります。市としても、財政的制約はありますが、法人育成、後継者対策、幼年期からの農業理解学習、直販や加工販売など、ここ2、3年のうちに、大胆な施策を展開し支援していく覚悟です。また森林の再生を図るため、路網の整備を進めるとともに、森林バイオマス資源の活用による新たな事業展開など、採算性と資源の利用に向けて考えていきます。



竹林改良後の林地残竹



景勝地「平安古の  
松原」の保全につ  
いて!  
西島 孝一  
(政和会)

【問】昔、私達が目にしていた、玉江橋西側から望んだ松原の景勝は、風情と格調ある眺めでしたが、いつの頃からか樹齢何百年という松が害虫の被害等で伐倒され、情けない状況にあります。

この松原の景勝は、次世代に引き継ぐ財産であるという認識と後世に残すと言う使命感を持つことが必要です。そこで、平安古の松原の保全をどうされるのかお尋ねします。



松原の風景

## 《他の質問項目》

観光資源の活用について(萩八景図巻の活用)  
社会体育の支援について(明倫小学校の活用)



**携帯電話の不感地区の解消について**

尾木武夫  
(新志クラブ)

【問】人が集まると携帯の不感地区の話になり向きに交渉してほしいと言われます。不感地区の市民の強い要望であります。

【答】通信会社と話しましたが、不感地区を解消する努力はあまり見えません。

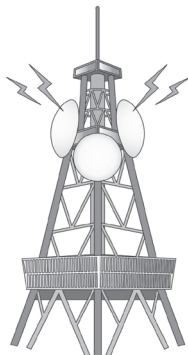
現代の情報社会の中、不感地区の解消にどう取り組まれるのか、お尋ねします。

解消することは、若者が定住できる条件の一つとなります。

【答】市内各所にもまだかなりの携帯電話不感地区があり、携帯電話事業者と協議し解消を進めているところですが、

ご指摘いただいた不感地区については、若い皆さんが特に頑張っているところでもありますので、平成二十五年度の事業者の事業計画に市の事業として参画し、不感地区を解消したいと考えています。

用地の提供など地元の皆さんの全面的なご協力をお願いいたします。



アンテナ

《他の質問項目》

河川の草刈り・浚渫・崩壊間近と思える護岸の整備 T P P の加入反対について



**期日前投票の簡素化について**

中村洋一  
(公明党)

【問】期日前投票は、投票所で宣誓書の記入が必要です。しかし、高齢者や障がい者に戸惑いや、精神的苦痛を与える場合もあります。

【答】そこで、郵送される投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷することはできませんか。

ゆつくり自宅で記入ができ、結果的に投票所の混雑緩和にもなると思います。

今後どのように対応されるのか、お尋ねします。

【答】選挙管理委員会検討した結果、期日前投票所において選挙人の方々がスムーズに投票していただくため、来年八月の山口県知事選挙から投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷して、選挙人に送付することとします。



投票箱

《他の質問項目》

農業問題について(農業振興策・企業の参入・市民農園の拡大)



**「共生型多機能ホーム」の施設整備を**

佐々木武夫  
(公明党)

【問】高齢者・障がい者・子供が一緒に利用でき、通い・訪問・泊まりなどのサービスが受けられる、地域密着の「共生型多機能ホーム」の導入をすることによって、人は住みなれた地域で共に生きている喜びを実感できます。

【答】誰でも受け入れ可能で、さまざまな方の多様性を認めあえる安心拠点となる福祉施設を整備されるお考えはないか、お尋ねします。

【答】「共生型多機能ホーム」は、住み慣れた地域で、高齢者・障がい者・子供が一緒に利用でき、通い・訪問・泊まりなどのサービスを一体的に提供できるものです。これまでの福祉施設では、高齢者や障がい者は別々であり、また、それぞれ障がいの内容によって利用できる施設が異なっていますが、「共生型多機能ホーム」で対応が可能であれば、今後の福祉施設を整備するときの一つのあり方として参考にします。



学校近くの障がい者施設でサービスも

《他の質問項目》

萩市の低炭素社会に向けての取り組みについて



**精神障がい者への公共交通機関の運賃割引について**

齊藤 眞治  
(民主党)

【問】どのような障がいの方でも、同じサービスを受けられることは重要です。そこで、特に精神障がい者の公共交通料金の割引制度についてお尋ねします。

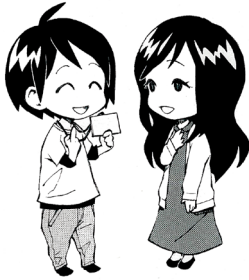
- (一)現在の精神障がい者手帳の保有者数は。
- (二)現在の精神障がい者の方への支援制度は。
- (三)福祉医療費制度の理念に基づき、市独自の割引支援は。

【答】制度に基づく障がい者福祉サービスは、差別なく提供されています。

- (一)平成二十三年十一月末現在、市の精神障がい者手帳所持者数は312名です。
- (二)精神障がい者制度は、他の障がい者制度に比べ歴史が浅く、JR（鉄道）などの運賃割引はありません。
- (三)県内バスや萩海運の運賃割引、さらに重度障がい者の方に福祉タクシーの助成券を交付しています。JR（鉄道）などの公共交通機関運賃の割引については、今後、市長会等を通して協力を要請します。

《他の質問項目》

商工・観光行政（阿武川ダム湖のブラックバスの駆除と新たなまちおこし、萩まちじゅう観光パフォーマー・萩志隊の存続）について



**電気自動車のインフラ整備のための施策について**

梶 晶雄  
(過疎問題を考える会)

【問】環境に配慮したまちづくりを進めることにより観光客と雇用の機会を増やす一環として、電気自動車利用拡大を促すインフラ、特に充電器を拠点に整備する必要があります。

田万川地域の企業が製品化した安価なコイン式小型充電器を多くの場所に設置することが現実的ですが、それに補助を実施する考えはないか、お尋ねします。

【答】普通充電設備は、一般社団法人次世代自動車振興センターが所管するクリーンエネルギー自動車等購入費補助制度の補助対象となっています。本年九月に市役所前に設置した急速充電器も180万円の事業費のうち70万円を補助金として受けました。今回開発されたコイン式普通充電器がその補助対象となるのか内容を確認したいと思います。また長門市・美祢市・山口市と連携し、県とも十分協議しながら電気自動車の普及に努めます。



市役所前の急速充電器と電気自動車



**萩川上線に点在する危険箇所早期改修を**

西中 忍  
(過疎問題を考える会)

【問】県道萩川上線には、道幅が狭い所や街灯が少なく暗い所など、危険な箇所が多く残っています。この危険な県道を現在100人を超える児童・生徒が通学しています。子供達や市民の安全を守ることは市の責務です。上野・中津江間のバイパス化の早期実現や、点在する危険箇所の改修を県に対し、強力かつ継続的に要望してもらいたい。

【答】本路線は、比較的交通量の多い路線ですが、狭隘で歩道がない箇所もあり、通学路となっていることから、危険箇所の改修やバイパス整備の要望があります。

市としても、危険箇所の改修やバイパス整備の早期事業進捗を図るため、今後も引き続き強く県に対して要望していきます。



危険な県道 萩川上線

《他の質問項目》

少子化・人口減少問題の対策について





森林再生について

柴田 保央  
(政和会)

【問】林業界においては昭和三十九年の木材完全自由化以降、価格の低迷等、長い不振期に陥っています。木材自給率5割を目標に林業再生を図るため、搬出間伐を義務付しました。

しかし、用材搬出後の林地残材の処理が課題で、木質バイオマス化して代替エネルギーとして利用したり、荒廃竹林解消のため、竹をパウダー化し利用するなど、資源活用による循環型社会を構築しませんか。

【答】萩地域は木材の供給基地として戦後、復興の一翼を担ってきましたが、その後の植林地も伐期を迎え、これらを活用していくためには、路網整備が重要となります。間伐と併せて促進し森林・林業の再生に向け努力していきます。また木質バイオマスエネルギーの活用については、竹資源の有効活用を含め事業展開の可能性もあり、事業としての採算性も併せ研究します。今後の事業化について積極的な取り組みがあれば支援策も考えていきます。



間伐後の林地残材



県道萩津和野線(萩・福栄間)整備促進について

中野 伸  
(誠風会)

【問】おつみ地域の県道は、何とか整備されました。萩・福栄間の整備が遅れています。この路線は市街地に大半生活圈をおく、おつみ・福栄地域の市民から要望も多く、朝夕の通勤・買物・燃料の確保・農林業の資材の流通・販路の拡大等々、整備は絶大な効果があります。

引き続き早期整備に向け、県に強く要望されませんか。

【答】県道萩津和野線については、現在二車線化されていますが、萩地域から福栄地域間は、狭隘で線形不良箇所が多く改良やバイパスの必要性があります。引き続き、県に対して改良要望箇所の早期整備を強く要望していきます。



県道 萩津和野線

《他の質問項目》

救急医療(ドクターヘリ離着陸場の整備)について  
商工行政(萩焼の中国展開)について  
生きがい対策について  
商工・観光行政(歴史的由来のある「蒸気まんじゅう」)について



「道の駅」の特性を活かした災害時の防災拠点整備

木村 靖枝  
(政和会)

【問】「道の駅」は二十四時間利用可能な休憩施設と、地域振興施設が一体となった道路施設です。

多くの道路利用者や地域の人々のための「情報発信機能」に加えて、地域の連携機能・情報や地域との交流などさまざまなニーズがあります。この特性を活かし非常電源の設置、非常食・飲料水の備蓄等、防災拠点として整備されるお考えはありませんか。

【答】道の駅を防災拠点として活用することについて、いろいろな形で注目を集めています。市には七つの道の駅がありますが、土砂災害警戒区域、浸水想定区域にあるなど、防災拠点にすることについての問題点を抱えています。しかし、広い駐車場を持つ大規模な道の駅もあります。非常食・飲料水の備蓄、非常用電源の設置、救援物資の運搬拠点等には成り得る可能性もありますので、国と協議を行い、整備について検討していきます。



道の駅「萩しーまーと」

《他の質問項目》

平成二十四年度の予算編成について  
安心・安全なまちづくりについて



災害発生時における  
避難方法及び誘導等  
について

世良 眞名夫  
(誠風会)

【問】一人暮らしのお年寄りや障がい者、一人で避難できない弱者がどこにいるのか把握してありますか。普段からだれかが声かけしてくれることで、日々安心して暮らせるのではないのでしょうか。民生委員が気をつけてくれていますが、今一度、把握していただきたい。

また避難が必要になつた場合、避難誘導等ができるか心配です。

【答】萩市では、平成十八年度から、高齢者や障がい者の方で災害時に支援が必要という方からの申請を受け、「災害時要援護者」名簿を作成しています。併せて、高齢者ひとり暮らし・ふたり暮らしで同意された方の名簿も作成しています。今年度からは、こうした方々を地図上で分かるようにして、地域や消防団に情報提供していきます。この情報をもとに、地域において話し合いを行い、いざという時の支援体制を確立するようお願いしています。



特別養護老人ホーム

《他の質問項目》

教育問題（学校運営）について  
おいでませ山口大会入賞者への表彰について



「萩・さんさん三見」  
にわかりやすい案内  
看板を

松尾 義人  
(松風会)

【問】道の駅「萩・さんさん三見」は、前方に北長門海岸国定公園を望み、萩の島々や青海島が見える絶景を方もし出す、萩市の西の玄関口に位置します。西の玄関口として、道の駅情報や市のイベント情報等を発信するためのPR看板の設置及びわかりやすい誘導看板の設置はできませんか。

【答】道の駅「萩・さんさん三見」は萩市の西の玄関口に当たり、また長門市三隅から萩市椿地区に至る間の唯一のパーキングエリアであることから、萩市の全容がわかるような観光案内板の設置を早急に検討します。また案内看板等については、現在、道路管理者によって多くの誘導看板が設置されていますが、より分かりやすい案内看板があれば良いとのことですので、事故防止の観点も踏まえ設置を要請していきます。



道の駅「萩・さんさん三見」

《他の質問項目》

道路行政（主要県道萩三隅線の整備）について  
三見川の環境整備について



智辯随一長井雅樂の  
顕彰を論ず

大村 赴夫  
(誠風会)

【問】平成二十五年二月六日は、長井雅樂の没後五十年に当たります。雅樂は智辯随一と言われた幕末を代表する政治家であります。長州藩の藩是となつた航海遠略策をもつて朝幕に進説した。

時代は暗転し朝幕の周旋は成らず、藩論は攘夷に変わります。菊屋嘉十郎市長のもと百年祭が挙行されています。百五十年祭をするお考えはありませんか。

【答】長井雅樂は、時代の寵児であり論客でもありましたが、惜しむらくは時勢に合わなかったといえます。長井とその航海遠略策は、日本史の教科書にも載るほど著名です。長井の亡くなった文久三年（1863年）は、長州ファイブの英国秘密留学など萩にとつて忘れられない年です。平成二十五年で百五十年を迎えますが、萩博物館の収蔵する肖像画や書簡、和歌などの関係資料を活用した小展示や講演会など、どういった顕彰事業ができるか検討します。



長井雅樂の石柱

《他の質問項目》

大河ドラマ清盛放映をどういかにするかを論ず  
萩駅舎の活用を論ず



地域資源の活用に  
全面的な支援を

廣兼義烈  
(誠風会)

【問】「須佐男命いか」の即売に常設の建屋が必要で全面的な支援を要します。

関係者の十三年にもわたる努力に応え地域の活性化を加速させていただきたい。

弥富地区の柱状節理、猿屋の滝（高さ40数m・幅約200m）の整備に支援ができませんか。伊良尾火山施設・壺ヶ淵・猿屋の滝・龍麟郷を繋ぐことは学術的にも観光面でも役立つものと思います。

【答】「須佐男命いか」の振興については、いか祭り、活いか直売市の開催、商標登録など地元の皆さんがブランド化推進に積極的に取り組まれています。

市としてもできる限り支援していきま。また伊良尾火山関連の資源を活用した様々なイベントが開催されていますが、観光資源として活用できるかはもう少し検討が必要です。地元の皆さんが熱意を持って取り組まれる事業はできる限り支援していきます。



猿屋の滝



新清掃工場122億円の  
予定価格は適正か

宮内欣二  
(日本共産党)

【問】新清掃工場の入札公告では、予定価格が122億6715万円です。

先行事例では、50%〜80%落札がたたくさんあります。この価格の公正さはどう確保されていますか。

「ゴミ処理量は予想よりも実際は減っています。」

これも予定価格に関わりませんが、何より市民の努力が市民の利益に還元できる仕組みを作るべきではありませんか。

【答】新清掃工場整備・運営事業の予定価格（建設費と二十年間の運営費）は、応募者から提出された見積提案書を精査して算出したもので、他市等の先行事例と比較・検証して適切な額と判断しています。

二十年間のごみの排出量は二市一町の一般廃棄物処理基本計画から推定し、運営費は固定費と焼却したごみ量に応じて支払う変動費に基づいています。災害ごみ等についても別途対応し、将来的には処理能力の余裕を活用した下水汚泥の焼却も検討していきます。

《他の質問項目》

須佐・田万川地域の医療について  
民間リフォーム助成事業の拡充について  
TPP参加協議について

名称	新清掃工場整備運営			関連他事例		落札率
	請負業者	契約年	処理量	運営年数	予定価格 契約金額	
福岡都市圏南部環境事業組合	JFE	2011 6/10	510t	25年	46,914,000,000 30,555,000,000	65.1%
ふじみ衛生組合 (三鷹市、調布市)	JFE	2010 4/26	288t	20年	30,015,300,000 15,225,000,000	50.7%
新潟市新焼却炉場	JFE	2008 7/1	330t	20年	33,715,000,000 25,095,000,000	74.4%
阿南市 ごみ処理施設	タクマ	2010 10/8	96t	20年	24,570,000,000 21,168,000,000	86.2%
萩長門新清掃工場	?	2012 3/10	104t	20年	12,267,150,000 ?	?

炉方式=ストーカー式焼却炉



過疎を打開するには  
萩市起業化支援助成  
制度の拡充を

関伸久  
(過疎問題を考える会)

【問】起業化支援助成制度を来年度予算の継続事業とし、その予算を拡充しませんか。

本年一月の補正予算措置後、七月には申し込み多数で事業終了となっています。財源は市が負担する制度融資保証料の未消化分を充当すれば、十分拡充できます。

新たな雇用創出と地域活性化に期待します。目指すは、企業城下町ではなく、起業城下町です。

【答】平成二十三年二月一日から起業化支援助成制度を開始し、市内で起業したいという意欲のある人が多数いることがわかりました。補助金により起業が実現し、それぞれ一生懸命に事業を展開されています。費用はかかりませんが、それは必ずいろいろな意味で効果として市へはね返ってくると思われま。この事業が平成二十四年度予算で拡大できるかどうか、制度融資の保証料の関係も含め、検討していきます。



本制度で起業した店舗

《他の質問項目》

萩観光パフォーマー事業の継続は必要だが、これは地域住民のボランティア精神が必要だ

# の活動報告

## 主要道路整備促進調査特別委員会

### 山陰自動車道整備一歩前進

#### ① 10月13日 4市1町合同で民主党陳情要請対応本部へ要請

萩市長・萩市議会議員、阿武町長・阿武町議会議員、下関市都市整備部長、長門市建設部長、益田市建設部長・同都市デザイン課参事、萩市土木建築部長・同主幹が参加し、斉藤嘉隆参議院議員・古賀敬章衆議院議員・藤谷光信参議院議員同席のもと、「山陰道の早期整備について」及び「木与～宇田間の法面崩壊への阿武町要望書」について説明を行いました。その後、川上義博参議院議員（民主党中国ブロック常任幹事）・平岡秀夫法務大臣にも要望を行うとともに、国土交通省の関係技監・道路局長・道路課長へも要望しました。

この要請行動に併せて、萩市議会道路特別委員会委員と阿武町議会議員合同で、衆・参の道路委員会に属する議員や民主党副幹事長及び中国5県選出の衆・参議員に対して「要望書」を手渡しました。（40名あまりの国会議員に要請書を提出しました。）



R45の国道191号

#### ② 12月12日 平岡秀夫法務大臣及び河村建夫衆議院議員の取次ぎにより前田武志国土交通大臣及び松原 仁 同副大臣に要望

両大臣から、山陰道早期整備について前向きな発言をいただきました。

参加者は、萩市長、阿武町長、萩市議会議員、阿武町議会議員、萩市議会道路特別委員会委員長、同副委員長、萩市担当職員2名です。

今後の取組みとしては、県当局や4市1町との連携を強化し、国交省中国整備局に対して、益田～萩間及び長門～下関間の工事着工等について要請行動を展開いたします。



国土交通大臣への要望



国土交通副大臣への要望

# 特別委員会

## 産廃処分場建設問題調査特別委員会

### 市民に建設反対の啓発を

12月8日「萩・福栄 水と命を守る会」との懇話会を開催しました。堀副会長と、柴田委員長の挨拶の後、話し合いを行いました。

#### 意見交換の内容

- ・「産廃業者が土地を所有している限り産廃建設を取り止めることはない。住民の反対運動は、地味でも持続し進めてゆくべきだ。」
- ・「水と命の講演会」の内容に触れ、「産廃埋め立てによる物質には、明らかに人体に害になるもの、何が混入されているか分からない物を、浸水性の高い羽賀の台に埋めることは、危険なことで許されない。」
- ・業者のことを知るために、直接会いに行くことは「慎重に対応すべきで、対応できる状況になっていなければなにも言えない。」
- ・「投資をしているため産廃業者が計画を中止することはない、産廃処分場を造るのは当然と受け止めるべきで、地道でも断固反対する運動が一番のパワーではないか。」
- ・「一人でも多くの方に理解を得るため、広報活動に力を入れていきたい。」
- ・身近な環境問題として「全市的な活動になるよう運動の輪を広げてゆくことが大事。」
- ・今年視察を行った豊後大野市では、住民が何を差し置いても反対をし、産廃建設予定地周辺の土地を共同名義等で買い占め業者の出入りをできなくし、撤退させた内容なども紹介された。

#### 委員会の今後の取り組み

- (1) 産廃業者の情報収集
- (2) 水質汚染に対応する調査・研究
- (3) 市民への情報発信や啓発
- (4) 建設阻止運動の先進地視察



## 全員協議会

11月30日と12月14日に開催された、全員協議会について報告いたします。

#### 【行事報告】（平成23年9月21日～平成23年11月29日）

- ・萩・三隅道路開通式（9/23）
- ・萩・長門清掃一部事務組合議会全員協議会（10/7）
- ・山陰自動車道整備促進道路要望（10/12・13）
- ・総務委員会行政視察  
（10/18～20 高松市・高知市・淡路市）
- ・教育民生委員会行政視察  
（10/18～20 茅野市・新発田市）
- ・萩・長門清掃一部事務組合議会全員協議会（10/31）
- ・萩・長門清掃一部事務組合議会定例会（11/7）
- ・北浦三市（長門市・美祢市・萩市）議会議員親睦球技大会（11/21）
- ・萩東道路整備促進協議会総会（11/22）
- ・山陰自動車道（益田～萩間）整備促進決起大会（11/22）

#### 【執行部説明】（教育委員会）

- ・明倫小学校西門の通行による車両損傷について
- ・学校給食パン製造業者による異物混入事案について

# 行政視察報告

## 総務委員会

平成23年10月18日～20日

視察先／香川県高松市  
調査項目／瀬戸・高松広域定住自立圏について

内 容／萩市が阿武町と定住自立圏形成協定を結ぶことから、先進地を視察しました。

自立圏構想は、中心市と周辺市町が  
一対一でやりたいことだけ、効果のあることだけの契約を結ぶところが特徴  
・魅力であり、すべてを巻き込んだ形の合併とは違う。協力できるところを協力し、無駄な設備投資をしないで進む行革の部分もあるとの説明を受けました。(離島三町への救急艇の活用、直島町への移動図書館の派遣など)

視察先／高知県高知市  
調査項目／総合あんしんセンター  
内 容／旧市民病院跡地に保健所・消防局及び災害対策本部機能を併せ持ち、医師会等関係団体の施設も含めた総合的な拠点施設として整備されたセンターです。詳細な説明を受けた後、センター内及び地下免震装置を視察しました。

視察先／兵庫県淡路市  
調査項目／浮遊型発電装置  
(海流発電装置)

内 容／海流を利用した次世代エネルギーの装置及び環境省との連携・将来像について説明を受け、現地を視察しました。



海流発電装置の現地視察

## 経済建設委員会

平成23年7月21日～23日

ゴミ焼却施設の調査・研究

萩市・長門市は平成27年度の稼働を目指し、ゴミ焼却施設を共同で建設することを決め、作業を進めています。

そこで、よりよい施設(安価・安全性・効率性・耐久性)を建設するため、先進事例の調査・研究のため行政視察を行いました。

視察先／千葉県成田市

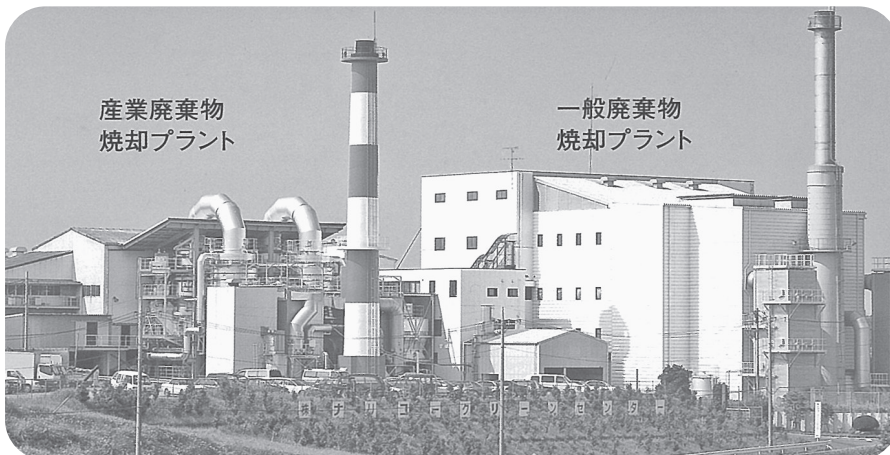
内 容／一般廃棄物焼却施設、産業廃棄物施設を見学。ヨコ型水冷ストーカ焼却炉の長所、タテ型ストーカについて説明を受けました。

視察先／静岡県伊東市

内 容／現在ある二基の焼却炉の建替えにあたり、新たな場所に建設しない。現在の炉を利用しながら一炉ごとに建替えるという手法で対応し、経費の節減と機能の維持を図るとの説明を受けました。

視察先／静岡県静岡市

内 容／地域産業の振興と地域情報化の推進を図る拠点施設として、先進的な施設(多目的ホール、コンベンション協会等の併設)を視察しました。



産業廃棄物焼却プラント

一般廃棄物焼却プラント



クリーンセンターでの説明

# 教育民生委員会

平成23年10月18日～20日

## 食の環境によるまちづくり推進

市民・事業者、市が毎日の暮らしの中で「食」の大切さを意識し、「食の循環」におけるそれぞれの役割を理解し合い行動をすることで、「食の循環」の流れを再生し、その循環をまちづくりに活かし、健康で心豊かな人材の育



「食」は私たちの「いのち」の源

成・産業の発展・環境との調和、まちなぎわい等の「地域の活性化」と「市民生活の質の向上」をめざした取組みについて視察を行いました。

新潟県新発田市

福祉21ビーンズプラン（茅野市地域福祉計画）及び保健福祉サービセンターの運営について視察を行いました。  
長野県茅野市

## 議員提出議案

### 「混合型血管奇形の難病指定を求める意見書」が全会一致で可決！

この内容は、体内に十分な血液が流れず、体のいたるところの筋肉等が衰え激痛が発生するという病気です。様々な治療を受けても治らないという症状に苦しむ患者への救済措置として難病の指定を厚生労働省に求めるものです。

★難病指定とする条件とは

- ①希少性 ②原因不明 ③治療方法がない ④生活面への長期にわたる支障 ⑤疾患が社会的に認知されることが必要です。

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・厚生労働大臣 宛

山口県萩市議会

## 討論

### 議案第115号 平成23年度萩市一般会計補正予算（第4号）

#### 反対

この予算には、前年度繰越の中から5億7,000万円あまりが財政調整基金に積み立てられていますが、一定部分は市民に還元すべきです。また職員給与減額も盛り込まれています。民間が下がったから公務員も下げる、公務員が下がったから民間も我慢しろという悪循環は断つべきだと考えます。

#### 賛成

補正予算認定について賛成すべきと判断します。提案された内容は、主に人事院勧告を尊重すべき職員人件費の削減、さらに障がい者福祉サービス費や医師・看護師等への修学・就業支援資金、農業振興費および消防団員の公務災害補償費の追加など適正規模であることから賛成討論とします。



田万川地域

生涯学習フェスティバル



川上地域

かわかみふるさとまつり（鮎のつかみ取り）



萩地域

萩城下町マラソン大会



須佐地域

ふるさとまつり



# 地域のイベント



むつみ地域

第48回むつみ縦走駅伝大会



旭地域

明木地区農業文化祭



福栄地域

シクラメンフェア

つれづれなるままに

明日に向かって踏みだそう  
健康増進セミナーを開催し  
関係者20数名が集った  
健康でなければと口癖に  
予想もしなかった  
困難や病にぶつかった時  
私たちが襲う  
迷い・悩み・苦しみ  
そうした状況から  
明るい未来へと  
導いてくれるのは  
家族・友人など  
周囲の人たちの  
真心こもったサポート  
サポートされた喜び  
サポートできた喜び  
その気持ちが響き合っ  
ぽつと心が  
温かくなっていく  
そして見えてくる  
相手が  
かけがえのない人であること  
自分自身の生きる意味  
一歩踏み出した時に  
目の前に開ける新しい風景  
そこに吹く  
希望の風を感じながら……

中野 伸

●表紙の説明  
昨年十一月二十日に萩市民館・児童館・中央公園を会場として、県主催の子育て文化創造フェスタと、萩市主催のわんぱく広場が開催され、県下各地から多くの親子連れが来場されました。

## 編集後記

今年「たつ」年です。「たつ」即ち「りゅう」と同じです。

インド神話で、蛇を神格化した人面蛇身の半身で、大海や地底に住し、雲雨を自在に支配する力を持つとされています。

ゲリラ雨や、水害をもたらす雨の調整をして貰いたいものです。

「龍の雲を得る如し」とか「龍は一寸にして昇天の気あり」という例えのあるように運の開けることに使われることが多い。

市民の皆様は、より良い運氣が開けますようお願いいたします。

### 議会だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 広兼 義烈
- 委員 小林 正史
- 委員 齊藤 眞治
- 委員 佐々木 武夫
- 委員 長岡 肇太郎
- 委員 西中 忍
- 委員 松尾 義人